



産学官セミナー「地理空間情報が拓く未来Ⅳ—防災 GIS とハザード マップ—」の開催について（お知らせ）

開催概要： 2012 年 6 月 28 日に発表された北海道の太平洋沿岸津波想定を基に、GIS*や地理空間情報などの最新技術を用いた、防災とハザードマップ作成に関する産学官セミナーを開催します。津波などの災害に関する防災 GIS の活用とハザードマップ整備に関して、国、道、企業、町内会、大学の立場から最新の取り組みについてお話します。

* GIS：地理情報システム。コンピュータマッピングなどの技術を指す。

開催趣旨： 2012 年 3 月閣議決定された新しい地理空間情報活用推進基本計画には、東日本大震災の教訓を生かして、「高い防災力を持った高度情報活用社会」を構築することが述べられています。その実現にはハザードマップ整備が重要であり、その作成を促進すべく北海道と国土地理院が新しい情報利用の仕組みを作るなど、過去になかった試みがなされています。これらの動向を、釧路市など北海道沿岸自治体を事例とした新津波想定による分析結果と併せてお話します。

日程： 2012 年 10 月 17 日（水） 13：00～16：30

場所： 北海道大学学術交流会館大講堂（札幌市北区北 9 西 7） ※札幌駅北口より徒歩 7 分

主催： 北海道大学大学院文学研究科

共催： 地理情報システム学会北海道地方事務局、北海道 GIS・GPS 研究会、Digital 北海道研究会

参加対象・募集人数： どなたでも自由にご参加できます。

参加費： 無料

言語： 日本語

申し込み期間・方法： 事前申込みは不要です。

※当日のプログラムを WEB サイトに掲載しています。 <http://chiri.let.hokudai.ac.jp/~you/sw2012.html>

お問い合わせ先

所属・職・氏名：北海道大学大学院文学研究科地域システム科学講座・教授・橋本雄一（はしもと ゆういち）

TEL: 011-706-4019 E-mail: you@chiri.let.hokudai.ac.jp